

株

特選銘柄

Analyst Report

2022年5月号

有料会員サイトでは最新格付レポート情報が常に更新されており、株式投資で勝ちたい方は是非、ご入会下さい。会員サイトでは約 1000 銘柄以上 5000 格付レポートが掲載され続々更新中。VIP 会員である KCAM レポート会員と達人視点 JLPI 正会員の 2 種類があります。

VIP 会員 (KCAM レポート会員) →1~10 全て読み放題 **ご入会 URL : <http://www.kcam.co.jp/>**

年間新規会員 12 万円 次年度 10 万円 月額クレジット会員 1 万円 (税込)

達人視点会員 (JLPI 正会員) →6~10 が原則読み放題 **ご入会 URL : <http://www.jlpi.jp/>**

年間会員 3 万 3 千円 月額クレジット会員 月額 3 千円 (税込)

KCR 総研のレポートの種類

- 1 「KCR-総合判断レーティングレポート」(最終的レーティング・目標株価)
- 2 「KCR-株価分析レポート」(理論株価との乖離から株価の割安度格付・目標値を判断)
- 3 「KCR-定性分析レポート」(企業の経営戦略度を格付判断)
- 4 「KCR-定量分析レポート」(収益性、効率性、成長性、安全性、生産性から格付判断)
- 5 「KCR-経営戦略トップ取材レポート」(総合判断レーティングレポートを補足・解説)
- 6 「KCR-達人視点レポート」(3 人の達人視点から格付分析判断)
- 7 「KCR-経営戦略取材速報」(有料会員掲示板「銘柄調査最前線」に掲載、取材速報を配信)
- 8 「KCR-IPO レポート」(最新 IPO 企業の割安度・安全度・収益度を格付判断)
- 9 「KCR-特別レポート」(セミナー講演録(音声ファイル・講演資料)特選レポート等)
- 10 「KCR-IR 戦略分析レポート」(IR の戦略度を判断・IR チャンネルにて原則無料公開)

上記レポートの個別販売サイト：<http://www.kcam.co.jp/cart/report/list.php>



お問い合わせ先：株式会社 KCR 総研 <http://www.kcr-inc.com>

〒536-0014 大阪府大阪市城東区鳴野西 5-17-12 KCR. INC

電話 06 (6965) 6100 (代表) info@kcr-inc.com

編集主幹：KCR ビジネスジャーナル編集長・証券アナリスト 金田一 洋次郎

本書は「著作権法」によって、著作権等の権利が保護されている著作物です。本書の内容の一部あるいは全部を無断で複製複写（コピー）することは著作権、出版権の侵害になりますので、あらかじめ当社宛に許諾を求めて下さい。

※本書は書店ではお求めになりません。

(定価) 10,000 円 (税込)

(株)ダイキアクシス

(4245 東証プライム)連結

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

基本情報

発表日	郵便番号	住所	電話番号
22/5/16	791-8022	松山市美沢1-9-1	089-927-2222
【設立年月】	2005/07	【業種】 化学	【決算期】 12月
【代表者】	大亀 裕	【生年月日】 1960年5月26日	【開示責任者】 取締役 副社長執行役員 堀淵 昭洋
【優待】	有	3,000 円相当	【取引単位(株)】 100
【配当利回】	3.3 %		【時価総額(百万円)】 9,949
【優待利回】	0.8 %		【優待内容・中間配】 中間配有、500株以上優待
【実質利回】	4.1 %		【高値騰落率】 -59.0
			【安値騰落率】 17.2
			【予想PER】 14.2
			【PBR(倍)】 1.09

事業内容

水関連インフラ環境創造開発型企業。環境機器関連と住宅機器関連が2大柱。上水事業、インド、東南アジア等海外事業、再生可能エネルギー関連拡注力。

決算情報

決算期	売上高 (伸び率) (百万円)	経常利益 (伸び率) (百万円)	1株当たり 利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)	売上高 経常 利益率
18/12連	36,224	1,100	71.8	24.0	3.0%
19/12連	35,749 -1.3%	1,155 5.0%	65.2	24.0	3.2%
20/12連	34,647 -3.1%	1,211 4.8%	39.6	24.0	3.5%
21/12連	37,824 9.2%	1,300 7.3%	47.1	24.0	3.4%
今KCR予想	40,018 5.8%	1,361 4.7%	54.8	24.0	3.4%
来KCR予想	42,419 6.0%	1,485 9.1%	69.2	24.0	3.5%

投資判断

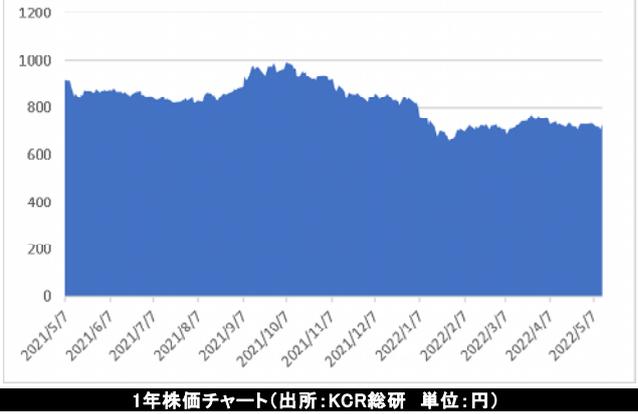
総合判断レーティング

+2 BUY

★★★★

目標株価

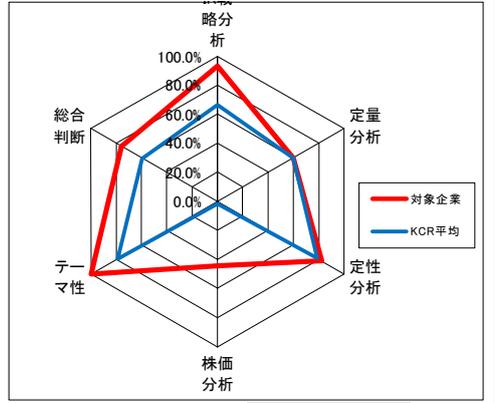
983 円



1年株価チャート (出所: KCR総研 単位: 円)

現在株価	728 円
------	-------

KCR総研はダイキアクシス(4245 東証プライム)の総合判断レーティングを+2(BUY★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォーマンスが予想される銘柄)と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を0.2%下回っており、定性分析指数において平均値を3.7%上回っている。株価は平均値より46.5%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を26.9%上回っている。またテーマ性においては平均値を20.8%上回っている。総合判断指数は平均を16.3%上回っていることから目標株価983円とする。



	IR戦略分析	定量分析	定性分析	株価分析	テーマ性	総合判断
対象企業	93.3%	59.8%	82.1%	44.5%	100.0%	75.5%
KCR平均	66.4%	60.0%	78.4%	2.0%	79.1%	59.2%
差異	26.9%	-0.2%	3.7%	46.5%	20.9%	16.3%

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)ダイキアクシス

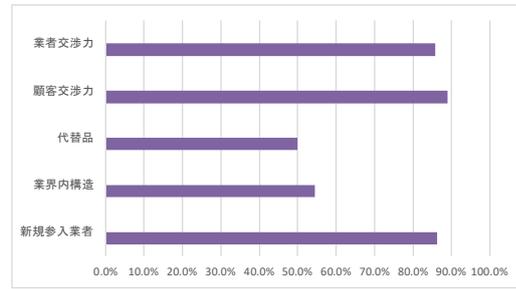
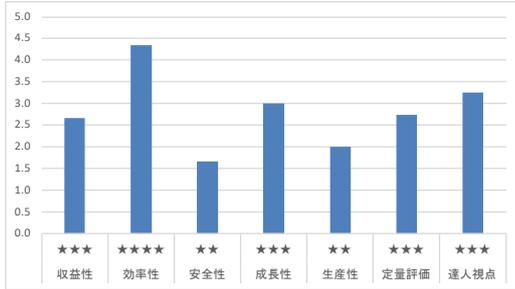
22/5/16

総合判断

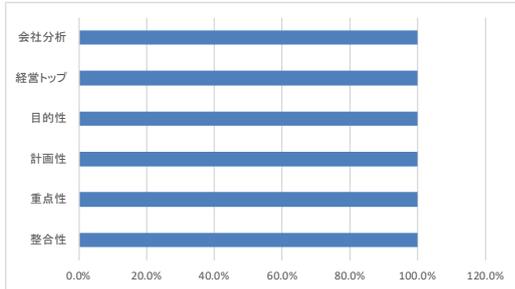
【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 728 円 【現在時価総額】 9,949 百万円
 4245 化学 東証プライム 12月 三菱Uモル
 【事業内容】 水関連インフラ環境創造開発型企業。環境機器関連と住宅機器関連が2大柱。上水事業、インド、東南アジア等海外事業、再生可能エネルギー関連拡充力。

+2 BUY

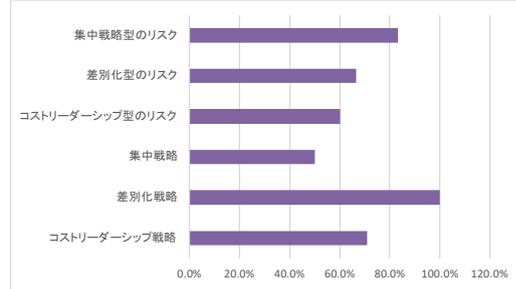
前回レーティング	+2 BUY
参考株価	983 円



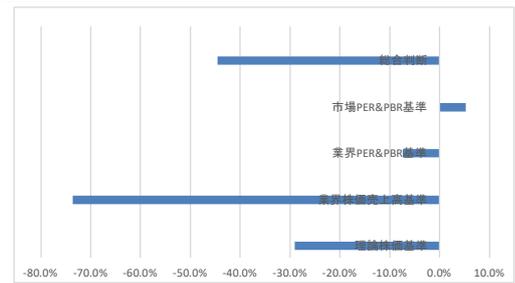
定量分析判断



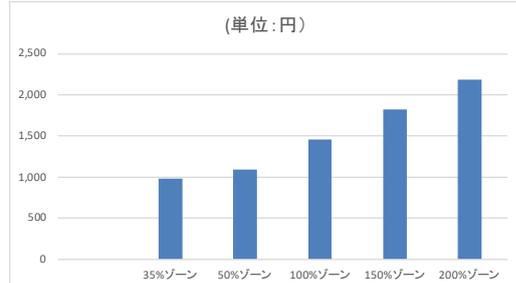
5フォース分析



戦略性チェック分析



戦略類型分析



株価分析判断

総合評価	チャートテーマ性
★★★★	★★★★
3.0	100.0%
評価指数	59.8%

参考株価

4指標総合判断	総合評価指数
★★★★	75.5%

総合判断	82.1%	★★★★★
戦略判断	79.7%	★★★★★
新規参入業者	86.3%	★★★★★
業界内構造	54.4%	★★★★
代替品	50.0%	★★★
顧客交渉力	88.9%	★★★★★
業者交渉力	85.7%	★★★★★

整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	70.8%	★★★★★
重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	100.0%	★★★★★
計画性	100.0%	★★★★★	集中戦略	50.0%	★★★★
目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	60.0%	★★★★
経営トップ	100.0%	★★★★★	差別化型のリスク	66.7%	★★★★
会社分析	100.0%	★★★★★	集中戦略型のリスク	83.3%	★★★★★

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	総合判断
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
-29.0%	-73.5%	-7.3%	5.2%	-44.5%

IR戦略分析

★★★★★	評点	評価指数
★★★★★	280	93.3%

参考株価 (単位:円)	35%ゾーン	50%ゾーン	100%ゾーン	150%ゾーン	200%ゾーン
	983	1,092	1,456	1,820	2,184
参考時価総額 (単位:百万円)	20%ゾーン	50%ゾーン	100%ゾーン	200%ゾーン	
	11,938.7	14,923.4	19,897.8	29,846.8	

Comments
 KCR-総合判断レーティングレポートとは、IR戦略分析、定量分析、定性分析、株価分析を解析し、全体的なスコア、バランス、株価チャート、テーマ性を考えて、総合評価指数を算定し、+1~+5までの5段階で最終判断する。カバーリング企業には、投資判断レポートにて目標株価を設定する。

※レーティングの見方

※レーティング有効期間:1年間

レーティング	総合評価指数	予想される銘柄	レーティング
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%~	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%~	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%~	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%~	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

ダイキアクス (4245 東証プライム) 連結



「主力の浄化槽・排水処理システムが国内、海外はインドを中心に伸長。太陽光/風力/カーボンニュートラルディーゼルオイルなどの再生エネルギーの最適ミックスを提案可能な体制が完成」

○株式会社ダイキアクス(4245 東証プライム)は、コーポレートスローガンにおける企業使命として PROTECT×CHANGE(地球環境を守る。人類の未来を変える。)を掲げ「水」事業を軸として、自然と人に優しい快適な生活環境の構築するための社会インフラを構築する「環境創造開発型企業」を目指して事業展開している。ESG経営を推進しており、環境(Environment)として、再生可能エネルギー100%に向けた取り組みを推進しており、社会(Society)として、働き方改革や女性の活躍などの多様性の推進等、ガバナンス(Governance)として経営機構改革やリスクマネジメントの強化等を掲げている。

○主要セグメントは、主力の浄化槽・排水処理システムを主力とした環境機器関連事業とシステムキッチンに代表される住宅機器関連事業が2本の柱で、9割以上を占める。小形風力発電機事業及び太陽光発電に係る売電事業等に代表される再生可能エネルギー関連事業に注力。成長戦略として海外の水関連のインフラ構築、地下水飲料化によるストックビジネスの拡大、製品の高付加価値化、再生可能エネルギー関連事業の推進、M&Aを掲げる。

○具体的取り組みとして、環境機器関連事業セグメントにおいては、海外における事業展開の推進、ストックビジネスとしてのメンテナンス事業及び上水エスコ事業の拡大、住宅機器関連事業セグメントにおいては、ECビジネスの開始、新材の発掘等、安定事業から成長事業へ転化、再生可能エネルギー関連事業セグメントにおいては、循環型社会の実現と安定収益確保の強化、ポストFIT高付加価値事業・商材の発掘を行い、全社では、IT戦略を実現するための組織強化、生産性向上ツールとしてITを活用していくとしている。

○インド、東南アジア、中東、アフリカ等、海外事業を積極的に拡大中である。折しも第4回アジア・太平洋水サミットが、2022年4月23日・24日の2日間、熊本城ホールで開催された。日本を含む30の国と地域が参加し、「熊本宣言」の採択がなされた。ご参加された我が国、天皇陛下は水の研究で広く知られている。本サミットで岸田内閣は、「水分野」で、今後5年間で5000億円の支援を新たに表明した。2023年には世界レベルでの「国連水会議」が開催される予定である。

○当第1四半期連結累計期間の売上高は110億23万円(前年同期比+11.6%)及び売上総利益は21億47百万円(前年同期比+5.2%)、営業利益は4億54百万円(前年同期比+1.1%)、経常利益は5億32百万円(前年同期比+7.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億52百万円(前年同期比+27.2%)と増収増益で着地している。

○再生可能エネルギー関連事業は、株式会社ダイキアクス・サステイナブル・パワーが担う。売電事業(FIT)(太陽光・風力発電)、太陽光発電施設の企画・施工・販売・保守、BDFの製造およびBDF製造プラントの販売・維持管理、水熱処理装置の設計・販売を手掛け、運営事業者としての実績をもとに、クライアント(事業者及び電力需要者)に対し太陽光/風力/カーボンニュートラルディーゼルオイルなどの再生エネルギーの最適ミックスを提案可能な体制が完成した。

○風力発電事業に注目したい。当第1四半期連結累計期間、他社との共同参画している環境省の「CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」における売上を計上。FITを利用した小形風力発電に係る売電施設について当第1四半期連結累計期間、5サイトの連系が完了。現在17サイトが稼働し、2025年までに総数70サイトの稼働を計画している。また、ゼファー株式会社、リコージャパン株式会社、株式会社ダイキアクス・サステイナブル・パワーの3社にて 定格出力50kWの風力発電機を新たに開発し、太陽光発電と並ぶ電源として普及させることへ共同で取り組む。2023年4月頃迄に純国産の風力発電機を開発する計画である。

○新株予約権の行使により財務体質を強化。KCR総研では、同社の財務分析を実施するにあたり、類似・競合する比較会社として、(株)クボタ(6326 東証1部)、月島機械(株)(6332 東証1部)、(株)エプコ(2311 東証1部)の3社を選択し比較している。

○KCR総研は、投資判断を+2(BUY)買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄)とし、目標株価を983円とする

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)ダイキアックス

(4245 東証プライム) 連結

売買管理番号 4245SB220516

株価総合判断

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	★★★★★
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★

算定結果					
類似会社比準方式	735 円	-0.9%	直近株価	22/5/16	728 円
簿価純資産価額方式	671 円	8.6%	株価収益率		14.21 倍
収益還元方式	971 円	-25.1%	株価純資産倍率		1.09 倍
売上高倍率方式	2,749 円	-73.5%	予想株価収益率(東ス)		15.36 倍
DCF方式	- 円	-	類似企業平均株価収益率		14.85 倍
全理論株価平均	1,025 円	-29.0%	株価純資産倍率(東ス)		0.89 倍
		KCR平均	類似企業平均株価純資産倍率		1.21 倍
		2.00%	予想株式益利回り		7.38 %
			予想平均配当利回り(東ス)		1.96 %

前提条件 (単位:百万円)	前々々期 実績	前々期 実績	前期 実績	今期KCR 予想	来期KCR 予想	来々期KCR 予想
売上高	35,749	34,647	37,824	40,018	42,419	44,964
経常利益	1,155	1,211	1,300	1,361	1,485	1,619
当期純利益	782	477	610	748	965	1,052
営業活動によるCF	2,416	2,222	520	2,500	2,600	2,700
投資活動によるCF	-2,846	-1,047	-1,505	-2,000	-2,000	-2,000

(株)ダイキアックス			類似競合3社		
売上高	40,000 百万円	今期予想	(株)クボタ	(6326 東証プライム)	
経常利益	1,300 百万円	今期予想	(株)月島機械(株)	(6332 東証プライム) 連結	
当期純利益	700 百万円	今期予想	(株)エプコ	(2311 東証プライム) 連結	
自己資本	9,165 百万円	直近値			
発行済株式数	13,666,100 株	直近値			
株価	728 円	直近値			
時価総額	9,949 百万円	直近値			
1株当売上高	2,927 円	類似企業平均時価総額	920.639 百万円		乖離率
1株当当期純利益	51 円	類似企業株価売上高倍率	0.94 倍		-98.9%
1株当純資産	671 円	算定値(※KCR平均-4.0%)	2,749 円		-73.5%
株価売上高倍率	0.25 倍	EPS×類似企業平均	761 円		-4.3%
株価収益率	14.21 倍	PBR×類似企業平均	811 円		-10.2%
株価純資産倍率	1.09 倍	類似企業全平均(※KCR平均7.7%)	786 円		-7.3%
株価益利回り	7.04%	EPS×市場平均	787 円		-7.5%
		PBR×市場平均	597 円		22.0%
		市場全平均(※KCR平均40.0%)	692 円		5.2%
		4平均(※KCR平均-9.0%)	1,313 円		-44.5%

(株)クボタ			A			月島機械(株)			B		
売上高	2,450,000 百万円	今期予想	売上高	100,000 百万円	今期予想	売上高	100,000 百万円	今期予想	売上高	100,000 百万円	今期予想
税前利益	253,000 百万円	今期予想	経常利益	5,500 百万円	今期予想	経常利益	5,500 百万円	今期予想	経常利益	5,500 百万円	今期予想
当期純利益	178,000 百万円	今期予想	当期純利益	3,800 百万円	今期予想	当期純利益	3,800 百万円	今期予想	当期純利益	3,800 百万円	今期予想
自己資本	1,775,929 百万円	今期予想	自己資本	79,499 百万円	今期予想	自己資本	79,499 百万円	今期予想	自己資本	79,499 百万円	今期予想
発行済株式数	1,200,246,846 株	直近値	発行済株式数	45,625,800 株	直近値	発行済株式数	45,625,800 株	直近値	発行済株式数	45,625,800 株	直近値
株価	2,259 円	直近値	株価	966 円	直近値	株価	966 円	直近値	株価	966 円	直近値
時価総額	2,711,358 百万円	直近値	時価総額	44,075 百万円	直近値	時価総額	44,075 百万円	直近値	時価総額	44,075 百万円	直近値
1株当売上高	2,041 円		1株当売上高	2,192 円		1株当売上高	2,192 円		1株当売上高	2,192 円	
1株当当期純利益	148 円		1株当当期純利益	83 円		1株当当期純利益	83 円		1株当当期純利益	83 円	
1株当純資産	1,480 円		1株当純資産	1,742 円		1株当純資産	1,742 円		1株当純資産	1,742 円	
株価売上高倍率	1.11 倍		株価売上高倍率	0.44 倍		株価売上高倍率	0.44 倍		株価売上高倍率	0.44 倍	
株価収益率	15.23 倍		株価収益率	11.60 倍		株価収益率	11.60 倍		株価収益率	11.60 倍	
株価純資産倍率	1.53 倍		株価純資産倍率	0.55 倍		株価純資産倍率	0.55 倍		株価純資産倍率	0.55 倍	
株価益利回り	6.56%		株価益利回り	8.62%		株価益利回り	8.62%		株価益利回り	8.62%	

(株)エプコ			C		
売上高	5,105 百万円	今期予想	KCR-株価分析レポートは、KCR業績予想に基づく類似会社比準方式、簿価純資産方式、収益還元方式、売上高倍率方式、ディスカウントキャッシュフロー方式の5つの理論株価総合平均に加え市場及び業界のPER、PBRを加味した理論値からの乖離率によって企業の株価の割高、割安度を格付するレポートでありマイナス乖離ほど割安企業であることを示している。		
経常利益	501 百万円	今期予想			
当期純利益	366 百万円	今期予想			
自己資本	4,197 百万円	今期予想			
発行済株式数	9,316,000 株	直近値			
株価	696 円	直近値			
時価総額	6,484 百万円	直近値			
1株当売上高	548 円		類似会社比準方式		
1株当当期純利益	39 円		平均	734.80	
1株当純資産	451 円		最大	916.79	
株価売上高倍率	1.27 倍		最小	601.40	
株価収益率	17.72 倍				
株価純資産倍率	1.54 倍				
株価益利回り	5.64%				

	平均株価	平均EPS	平均BPS	算定価格
A	1,307	90.3	1,224	729
A	1,613	115.8	1,611	692
A	1,478	93.8	965	917
B	831	61	1,096	601

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

★の見方	★★★★★	かなり割安
	★★★★	割安
	★★★	標準
	★★	割高
	★	かなり割高

(株)ダイキアックス

定性総合判断

【コード】 【業種】 【市場】 【決算】 【代表者】
4245 化学 東証プライム 12月 大亀 裕

★★★★★

【事業内容】 水関連インフラ環境創造開発型企業。環境機器関連と住宅機器関連が2大柱。上水事業、インド、東南アジア等海外事業、再生可能エネルギー関連拡充力。

総合判断	82.1%	★★★★★	整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	70.8%	★★★★★
戦略判断	79.7%	★★★★★	重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	100.0%	★★★★★
新規参入業者	86.3%	★★★★★	計画性	100.0%	★★★★★	集中戦略	50.0%	★★★★
業界内構造	54.4%	★★★	目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	60.0%	★★★★★
代替品	50.0%	★★★	経営トップ	100.0%	★★★★★	差別化型のリスク	66.7%	★★★★★
顧客交渉力	88.9%	★★★★★	会社分析	100.0%	★★★★★	集中戦略型のリスク	83.3%	★★★★★
業者交渉力	85.7%	★★★★★						

■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		■戦略類型分析	戦略型を確認するとともにバランスを見極める	
業界環境分析	76.6%	KCR平均 67.3%	戦略型分析	73.6%	KCR平均 80.6%

対象セクター 水・環境インフラ業界

新規参入業者	規模の経済性	10
	製品の差別化	10
	巨額の投資	10
	調達先変更のコスト	10
	流通チャネルの確保	10
	規模以外のコスト面での優位性	4
官の規制	10	
強い報復活動	5	
小計	80	86%
業界内構造	同業者・同規模会社の数	10
	成長スピード	5
	固定・在庫コストの規模	0
	差別化	5
	顧客の定着化	10
	供給能力の拡大	5
異質な戦略	5	
戦略結果の果実	5	
撤退障壁	4	
小計	90	54%
代替品	高収益企業への存在	5
	同機能低価格の可能性	5
小計	20	50%
顧客交渉力	顧客の力	10
	顧客の数	10
	顧客コストの割合	0
	差別化	10
	スイッチングコスト	10
	川上統合可能性	10
川下統合可能性	10	
必要性	10	
情報量	10	
小計	90	89%
業者交渉力	寡占化	10
	代替・変革可能性	10
	顧客重要度	10
	必要性	0
	差別化	10
	スイッチングコスト	10
川上統合可能性	10	
小計	70	86%
合計	350	77%

コストリーダーシップ戦略	業界最安値価格	5
	低コスト体質	5
	粗利益率	0
	設備投資	5
	プロセス技術	10
	流通コスト	10
	資金力	5
	資金調達力	5
	システム完成度	10
	コスト管理・体制	10
	権限・責任	10
	成果報酬制度	10
	合計	120

差別化戦略	製品設計	10
	ブランドイメージ	10
	テクノロジー	10
	製品特長	10
	顧客サービス	10
	流通ネットワーク	10
	マーケティング能力	10
	研究開発力	10
	経験値	10
	想像力	10
	人材システム	10
合計	110	100%

集中戦略	特定ターゲットへの投資	5
	特定製品への投資	5
	特定エリアへの投資	5
	特定セグメントへの投資	5
	合計	40

■将来の検証&リスク分析	将来の脅威に対するリスクを見極める	
リスク分析	70.0%	KCR平均 66.1%

コスト・リーダーシップ戦略のリスク	他社による技術革新可能性	5
	ライバル企業の低コスト化	5
	製品の改良	5
	マーケティングの改良	10
	コストアップインフレの影響	5
	合計	50

差別化戦略のリスク	他社へのブランド指名買い	5
	顧客ニーズの変化	10
	模倣の乱発	5
	合計	30

集中戦略のリスク	コスト優位性の崩壊	5
	特異ニーズの崩壊	10
	特定ターゲットの細分化	10
	合計	30

■その他の定性要因	戦略とは別の要因をチェック	
	100.0%	KCR平均 92.5%

■経営トップ	経営スタンス	170
合計	170	100%

■会社分析	本社・環境・社風	120
合計	120	100%

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付けしている。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付けしている。KCR平均の業界環境は、67.3%、戦略型80.6%、将来リスク66.1%、経営バランス92.2%、経営トップ他92.5%、定性総合評価78.4%。

■戦略性チェック分析	整合度、重点度、計画性、目的度の4視点から見極める	
経営バランス分析	100.0%	KCR平均 92.2%

整合性分析	外部環境と経営環境	10
	全社戦略と事業戦略	10
	経営戦略と経営諸機能	10
	経営諸機能内	10
	短期と将来	10
合計	50	100%

重点性分析	事業領域・市場・製品	10
	静態的経営資源の投入	10
	動態的経営資源の投入	10
	自社の強み	10
	絞り込み	10
合計	50	100%

計画性分析	目標への到達	10
	長期視点での計画	10
	短期計画と長期計画	10
	下方修正	10
	計画柔軟性	10
合計	50	100%

目的性分析	戦略ドメイン	10
	社是・経営理念、CSR	10
	企業目的のステージ	10
	企業目標と経営戦略	10
	企業目標と従業員	10
合計	50	100%

★の見方

戦略レベル		
極めて戦略的	80~100%	★★★★★
かなり戦略的	60~80%	★★★★
戦略的	40~60%	★★★
やや戦略に劣る	20~40%	★★
戦略性に乏しい	0~20%	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいていますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

Table with company information for (株)ダイキアクシス, including code, industry, market, and financial metrics like EPS, PER, and PBR.

Table showing financial performance metrics for H17.7 and 16.9 years, including sales, profit, and EPS, along with a '達人視点10項目評価スコア' (Expert's 10-item evaluation score).

Table for '四半期分析' (Quarterly Analysis) showing metrics for 1Q, 2Q, 3Q, and 4Q, including sales, profit, and interest rates.

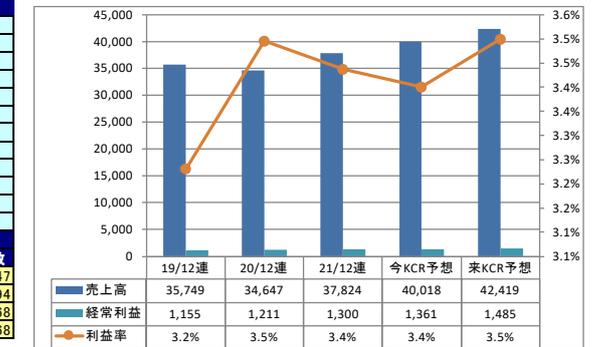
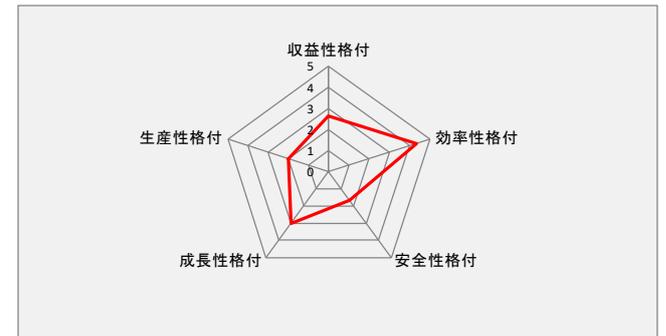


Table for 'セグメント情報' (Segment Information) showing percentages for environmental equipment, home appliances, and other segments.

Table for '類似・競合平均値' (Similar/Competitor Average Values) comparing various financial ratios like ROA, ROE, and interest rates against competitors.

Table for '収益性 効率性 安全性 成長性 生産性 定量評価 達人視点 総合評価 評価指数' (Profitability, Efficiency, Safety, Growth, Productivity, Quantitative Evaluation, Expert's View, Overall Evaluation, Evaluation Index).

財務Comments: KCR-定量分析レポートは、類似・競合会社との比較による財務分析に基づく格付レポートである。企業の収益性、効率性、安全性、成長性、生産性の5つの指標に加え、KCR総研独自開発の達人視点分析指数を加えて総合判断を実施している。



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。

(株)ダイキアクシス				(4245 東証プライム)連結	22/5/16	達人視点指数合計	
決算	12月	〒	791-8022	TEL	089-927-2222	12.8	
住所	松山市美沢1-9-1			代表者	大亀 裕	KCR平均	12.8

【事業内容】 水関連インフラ環境創造開発型企業。環境機器関連と住宅機器関連が2大柱。上水事業、インド、東南アジア等海外事業、再生可能エネルギー関連拡注力。

※予想は原則会社予想、アセットは直前期

資本金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	株価 (円)	株主持分 (百万円)	発行済株式数 (千株)	BPS (円)	営業CF (百万円)	投資CF (百万円)
2,554	4,550	728	9,165	13,666.1	690	520	-1,505
総資産 (百万円)	有利子負債 (百万円)	配当 (1株当り円)	配当性向	設立年月	5年内高値 (円)	5年内安値 (円)	高値騰落率 (%)
31,254	12,612	24	46.8%	2005年7月	1,777	621	-59.0
予想売上高 (百万円)	予想営業利益 (百万円)	予想税前利益 (百万円)	当期予想利益 (百万円)	予想EPS (円)	予想ROE (純利益率)	予想ROA (経常利益率)	自己資本比率
40,000	1,150	1,300	700	51.29	7.6%	4.2%	29.3%

資利倍率 (倍)	PBR (倍)	予想PER (倍)	有利子負債依存度	配当利回り (%)	設立年数 (年)	安値騰落率 (%)	FCF (百万円)
1.8	1.1	14.2	40.4%	3.3	17	17.2	-985
1.0	3.0	3.0	1.0	5.0	5.0	5.0	0.0
売上高経常利益率	業種	単純平均 (円)	発行済株式数 (換算・千株)	時価総額 (百万円)	悪材料	EPS	ROE
3.3%	化学	72.8	136,661	9,949	増収	横這い	7.6%
0.0	5.0	5.0	5.0	3.0	3.0	3.0	5.0

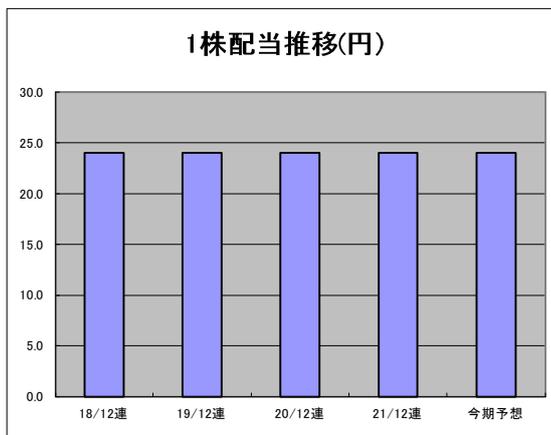
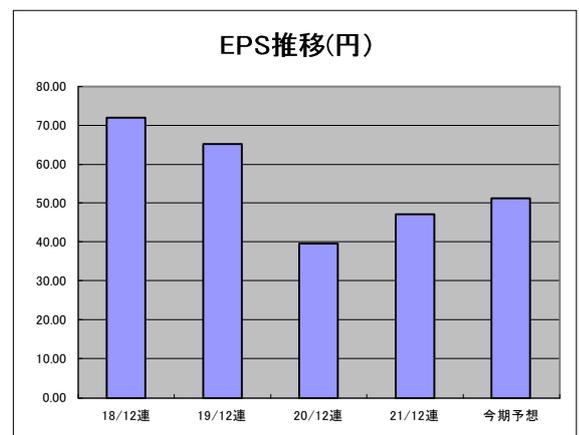
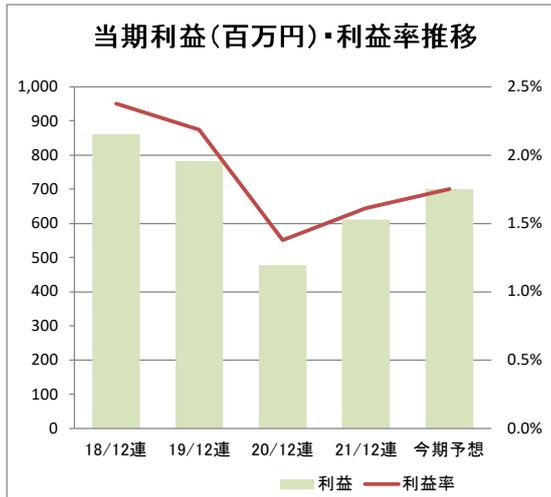
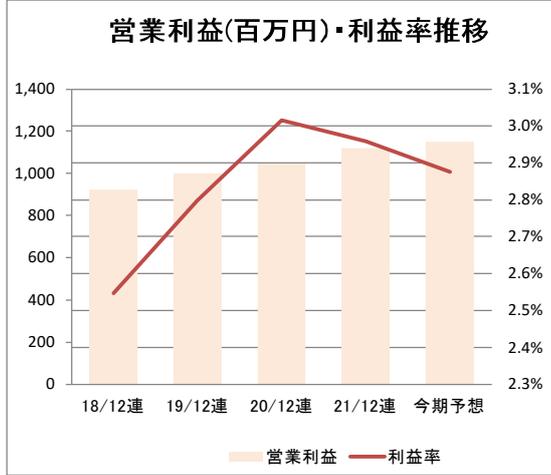
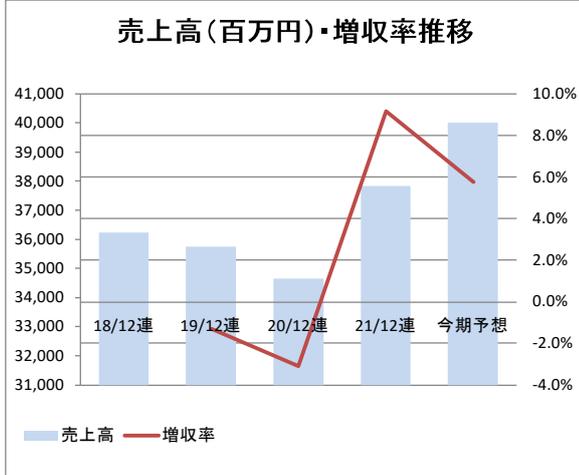
達人の視点	評点	格付	KCR平均	達人視点レーダーチャート	
達人Eの視点	3.9	★★★★	2.9		
達人Tの視点	2.8	★★★	3.1		
達人Bの視点	2.9	★★★	2.9		
達人総合指数	3.3	★★★	3.2		

※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことにご留意ください。

レーティング	評点	達人E氏の視点	サラリーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。
★★★★★	4.5~5.0	達人T氏の視点	個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。
★★★★	3.5~4.4	達人B氏の視点	株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株バリュート投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。
★★★	2.5~3.4		
★★	1.5~2.4		
★	0~1~1.4		

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)ダイキアクス		(4245 東証プライム) 連結									
基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当	
18/12連	36,224		923	2.5%	1,100	3.0%	861	2.4%	71.84	24.0	
19/12連	35,749	-1.3%	1,000	2.8%	1,155	3.2%	782	2.2%	65.20	24.0	
20/12連	34,647	-3.1%	1,045	3.0%	1,211	3.5%	477	1.4%	39.60	24.0	
21/12連	37,824	9.2%	1,119	3.0%	1,300	3.4%	610	1.6%	47.10	24.0	
今期予想	40,000	5.8%	1,150	2.9%	1300	3.3%	700	1.8%	51.29	24.0	

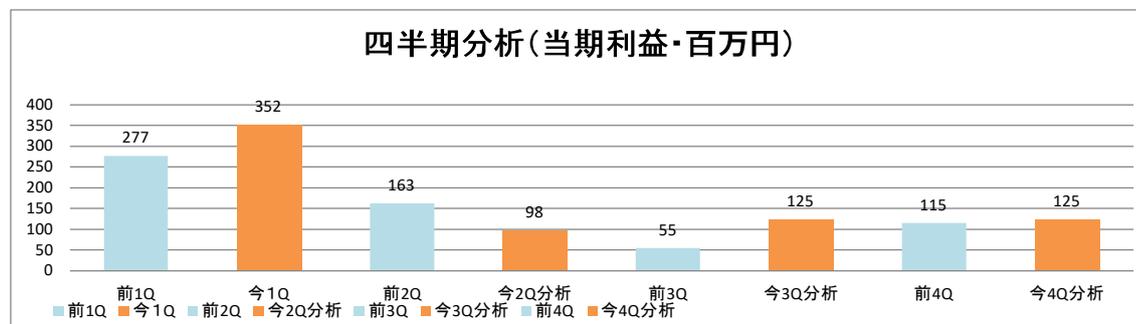
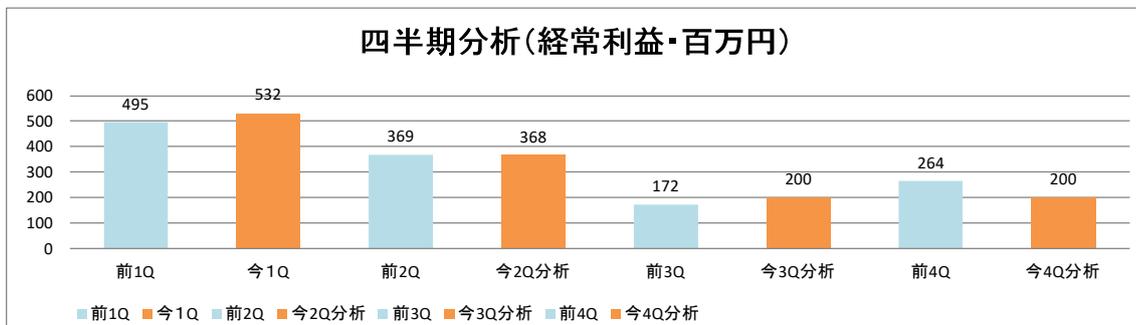
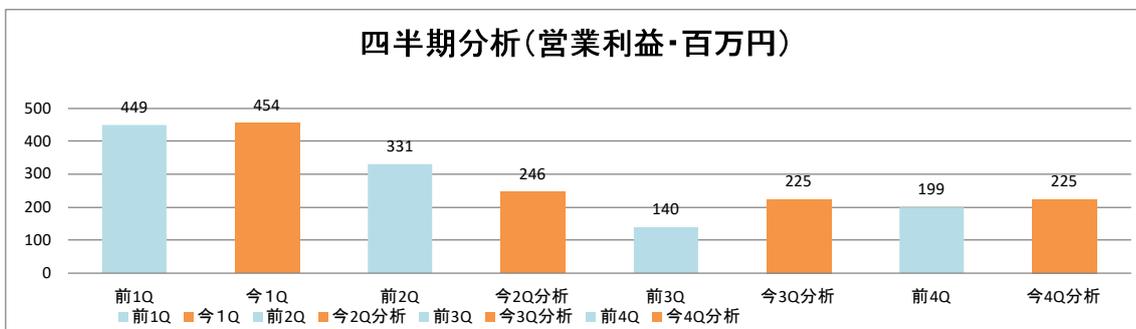
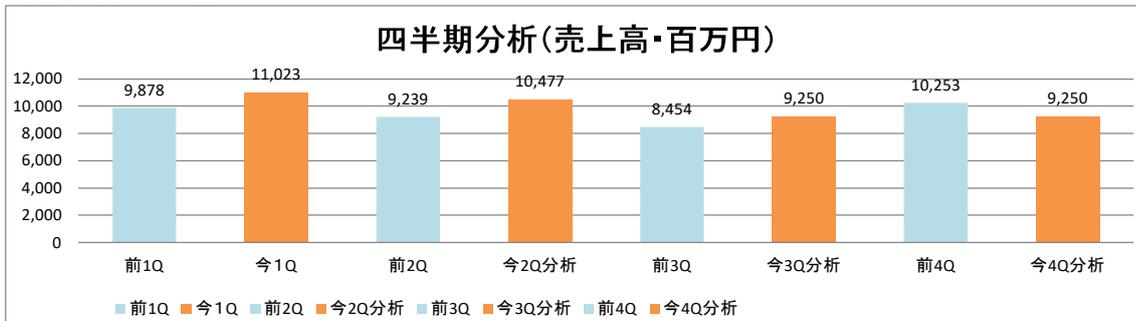


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)ダイキアクス (4245 東証プライム) 連結

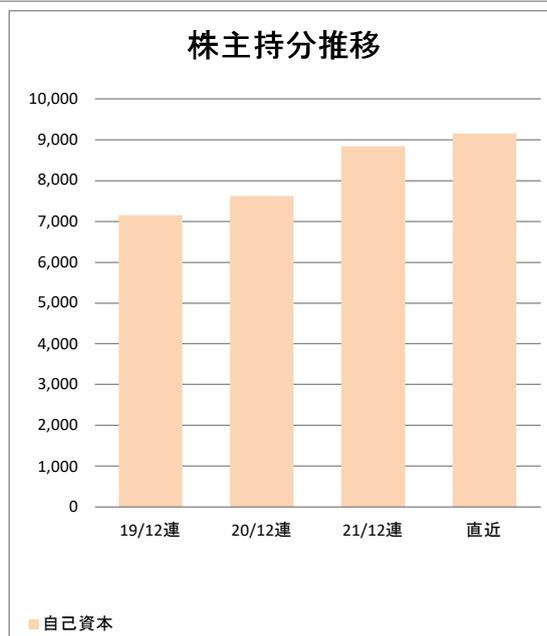
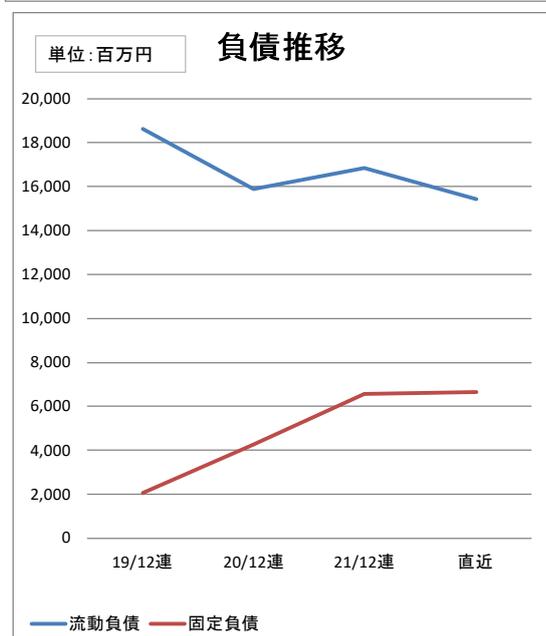
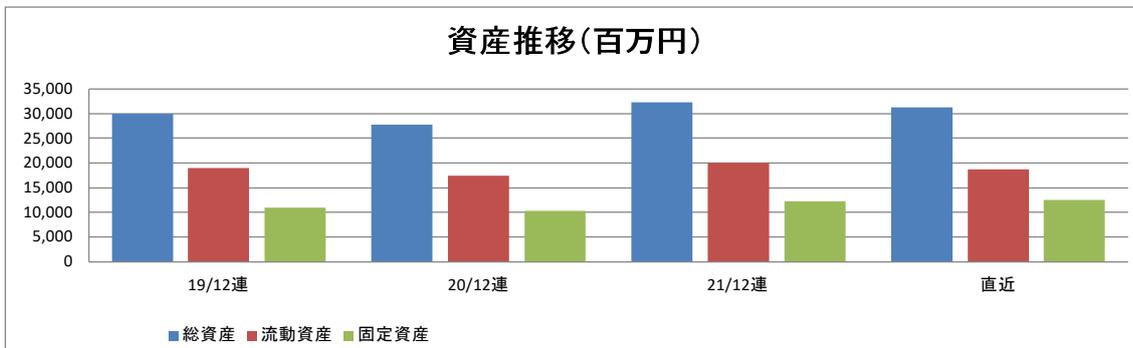
四半期分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率
前1Q	9,878	11.6%	449	4.5%	495	5.0%	277	2.8%
今1Q	11,023		454	4.1%	532	4.8%	352	3.2%
前2Q	9,239	13.4%	331	3.6%	369	4.0%	163	1.8%
今2Q分析	10,477		246	2.3%	368	3.5%	98	0.9%
前3Q	8,454	9.4%	140	1.7%	172	2.0%	55	0.7%
今3Q分析	9,250		225	2.4%	200	2.2%	125	1.4%
前4Q	10,253	-9.8%	199	1.9%	264	2.6%	115	1.1%
今4Q分析	9,250		225	2.4%	200	2.2%	125	1.4%

※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)ダイキアグシス		(4245 東証プライム)連結								
資産分析		総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数
19/12連		29,907	18,906	11,001	18,624	2,079	7,154	11,528	38.55%	747
20/12連		27,778	17,448	10,330	15,878	4,265	7,629	12,524	45.09%	794
21/12連		32,252	19,981	12,270	16,839	6,572	8,837	12,274	38.06%	868
直近		31,254	18,769	12,485	15,440	6,647	9,165	12,612	40.35%	868



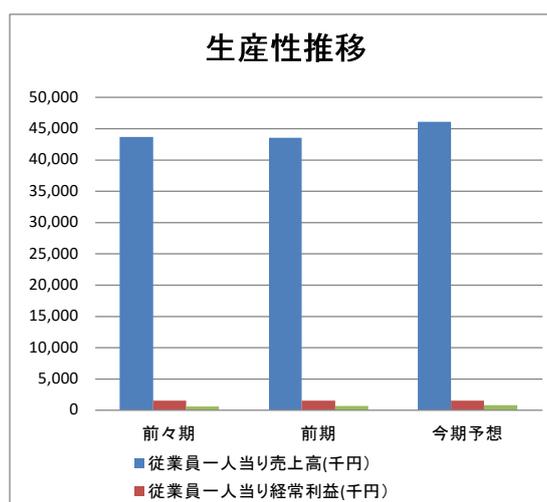
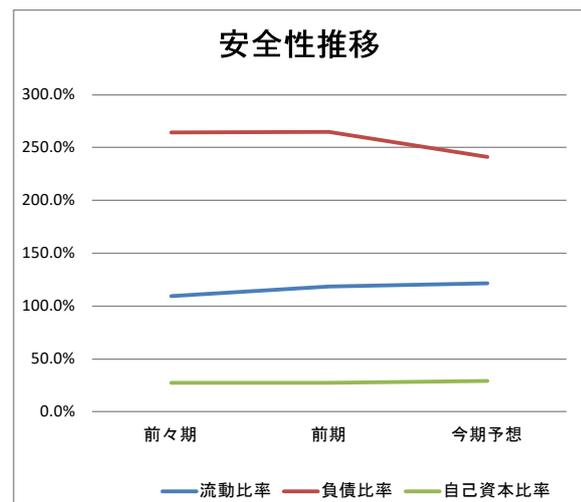
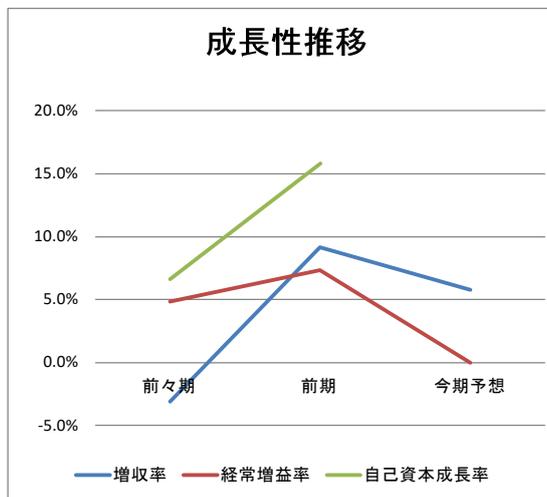
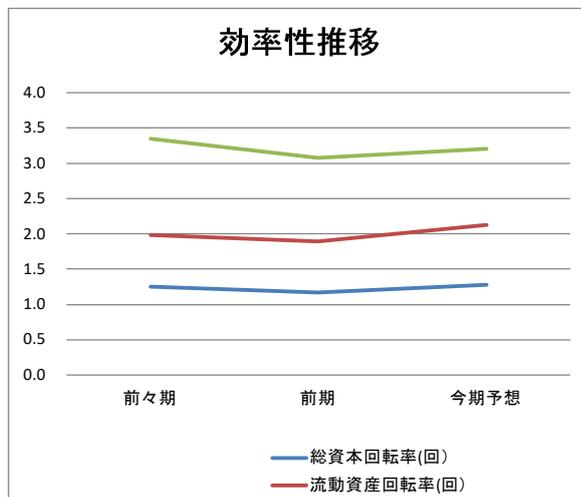
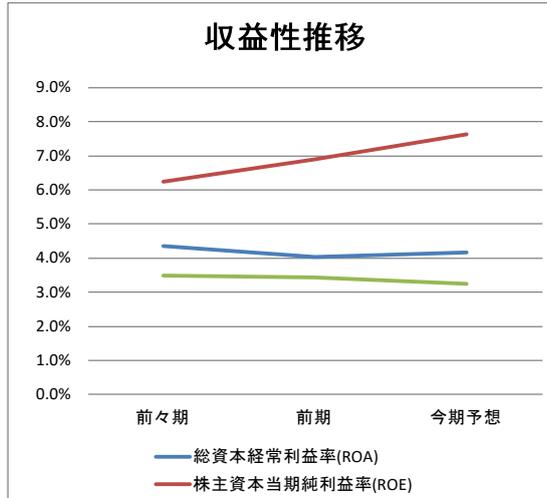
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)ダイキアグシス

(4245 東証プライム) 連結

財務指標分析			
収益性			
総資本経常利益率(ROA)	前々期	前期	今期予想
	4.4%	4.0%	4.2%
株主資本当期純利益率(ROE)	6.3%	6.9%	7.6%
売上高経常利益率	3.5%	3.4%	3.3%
効率性			
総資本回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	1.2	1.2	1.3
流動資産回転率(回)	2.0	1.9	2.1
固定資産回転率(回)	3.4	3.1	3.2
安全性			
流動比率	前々期	前期	直近
	109.9%	118.7%	121.6%
負債比率	264.0%	264.9%	241.0%
自己資本比率	27.5%	27.4%	29.3%
成長性			
増収率	前々期	前期	今期予想
	-3.1%	9.2%	5.8%
経常増益率	4.8%	7.3%	0.0%
自己資本成長率	6.6%	15.8%	
生産性			
従業員一人当たり売上高(千円)	前々期	前期	今期予想
	43,636	43,576	46,083
従業員一人当たり経常利益(千円)	1,525	1,498	1,498
従業員一人当たり当期利益(千円)	601	703	806

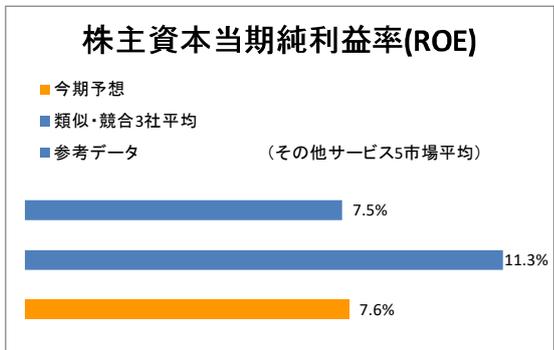
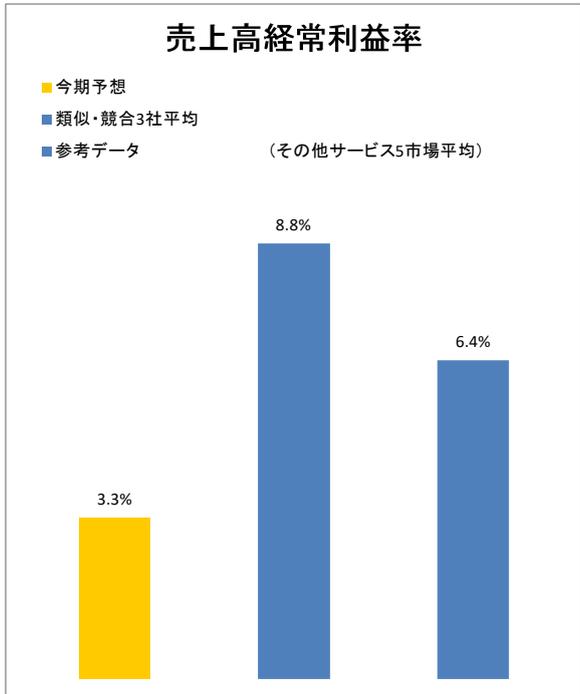
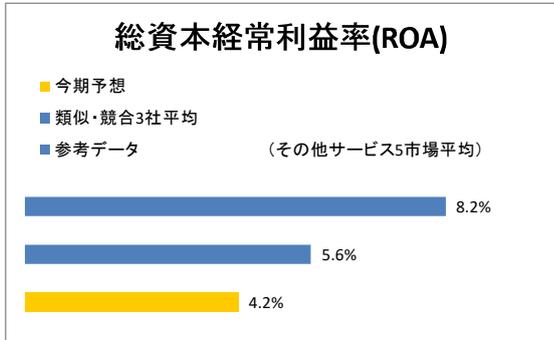
※アセットは原則直近値を用い一定として算定



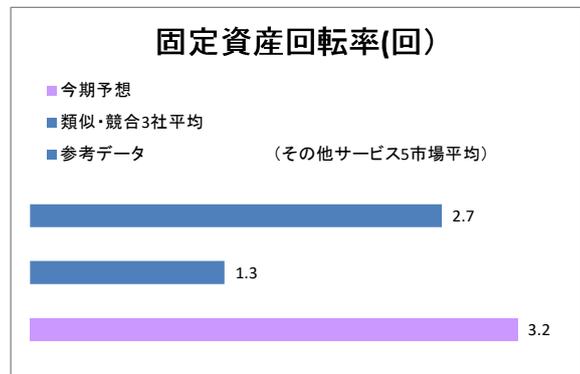
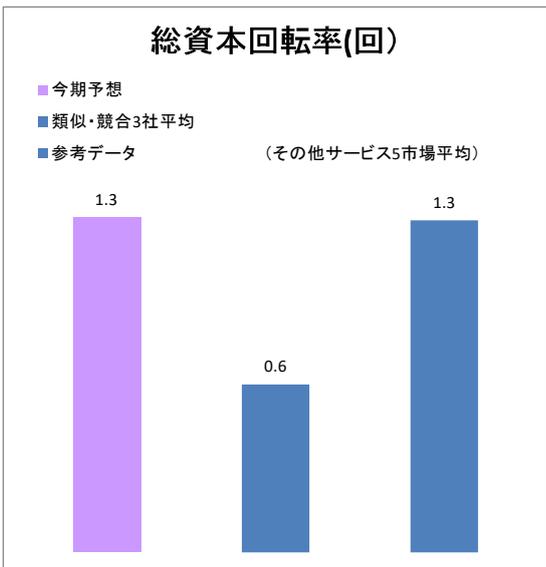
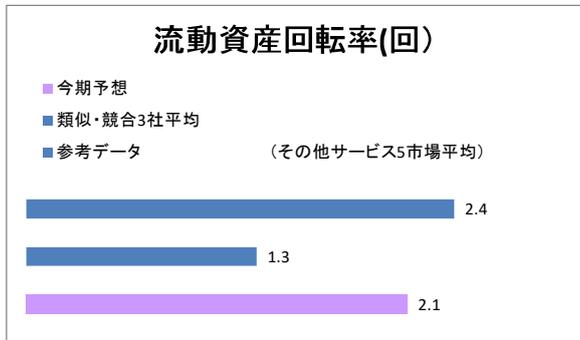
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)ダイキアグシス (4245 東証プライム) 連結

収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他)	類似・競合3社
総資本経常利益率(ROA)	4.2%	5.6%	8.2%	(株)クボタ (6326 東証プライム)
株主資本当期純利益率(ROE)	7.6%	11.3%	7.5%	月島機械(株) (6332 東証プライム)連結
売上高経常利益率	3.3%	8.8%	6.4%	(株)エプコ (2311 東証プライム)連結



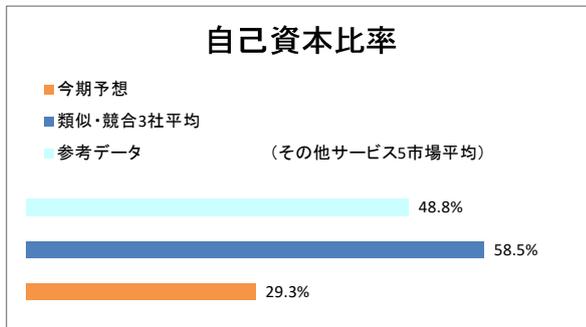
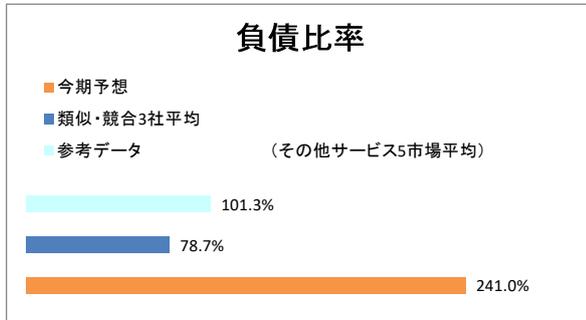
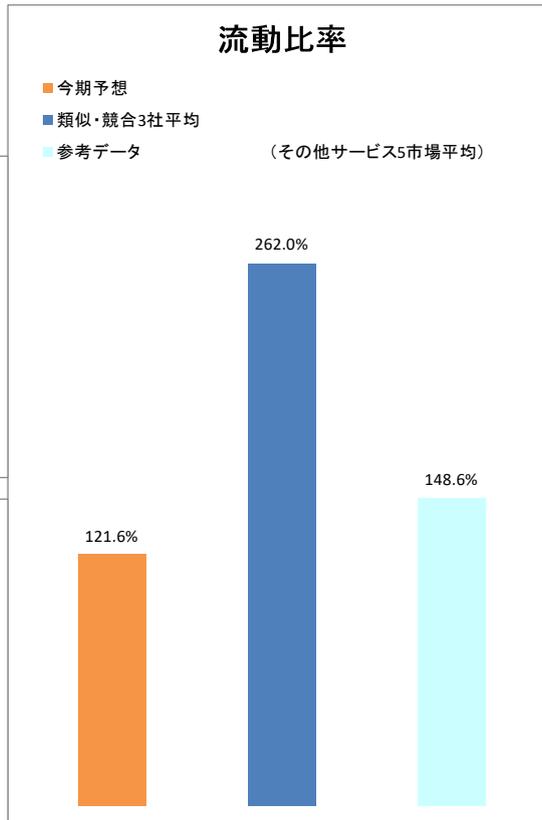
効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
総資本回転率(回)	1.3	0.6	1.3
流動資産回転率(回)	2.1	1.3	2.4
固定資産回転率(回)	3.2	1.3	2.7



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

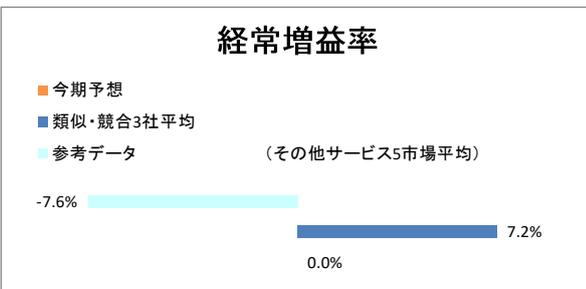
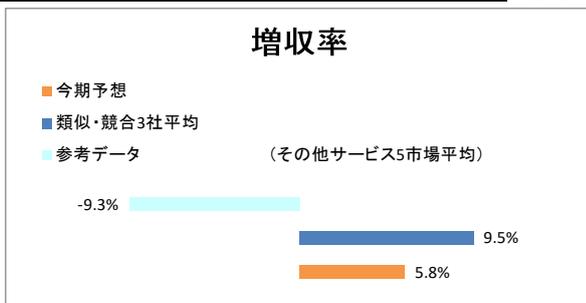
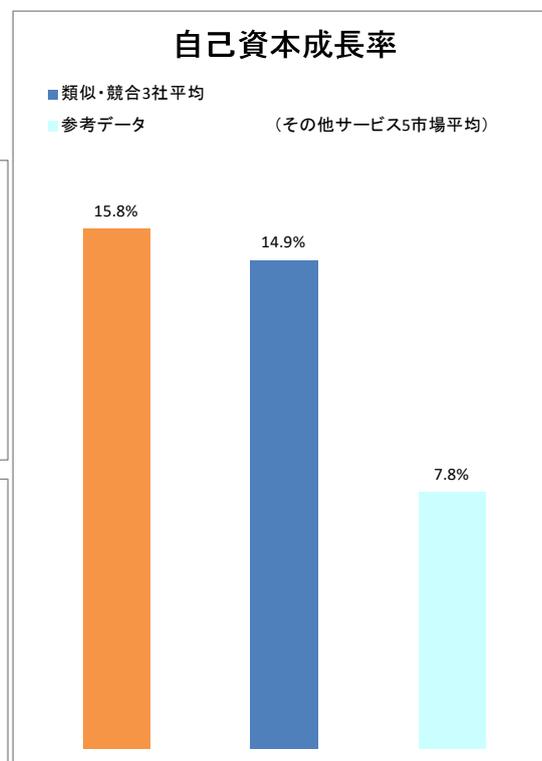
(株)ダイキアックス (4245 東証プライム) 連結

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
流動比率	121.6%	262.0%	148.6%
負債比率	241.0%	78.7%	101.3%
自己資本比率	29.3%	58.5%	48.8%



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
増収率	5.8%	9.5%	-9.3%
経常増益率	0.0%	7.2%	-7.6%
自己資本成長率	15.8%	14.9%	7.8%

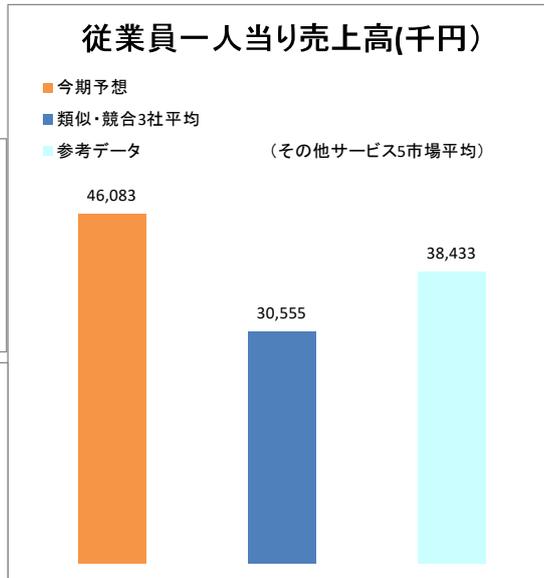
※前期



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

(株)ダイキアグシス (4245 東証プライム) 連結

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
従業員一人当たり売上高(千円)	46,083	30,555	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	1,498	2,920	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	806	2,682	1,065

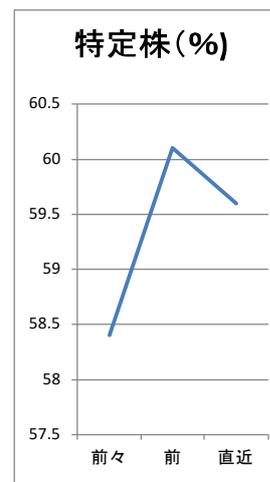
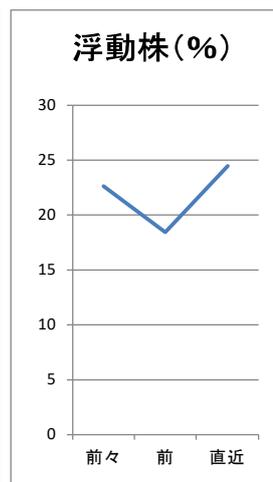
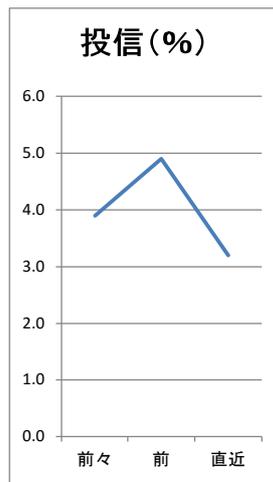
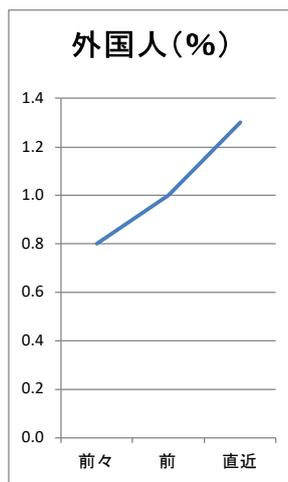
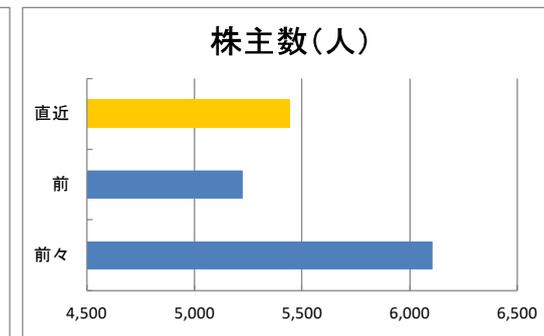
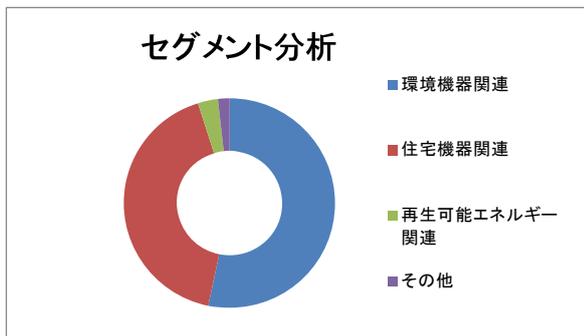


セグメント分析 21/12連

環境機器関連	53.2%
住宅機器関連	42.0%
再生可能エネルギー関連	3.0%
その他	1.8%
合計	100.0%

資本構成分析

	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々	0.8	3.9	22.6	58.4	6,105
前	1.0	4.9	18.4	60.1	5,224
直近	1.3	3.2	24.5	59.6	5,440



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株)ダイキアクシス

(4245 東証プライム)連結

IR総合判断

【コード】	4245	【業種】	化学	【市場】	東証プライム	【決算】	12月	【〒】	791-8022	【電話】	089-927-2222
【住所】	松山市美沢1-9-1			【設立年月】	2005/07						
【代表者】	大亀 裕			【開示責任者】	取締役 副社長執行役員 堀淵 昭洋						
【事業内容】				【直近株価】	728 円						

★★★★★

水関連インフラ環境創造開発型企業。環境機器関連と住宅機器関連が2大柱。上水事業、インド、東南アジア等海外事業、再生可能エネルギー関連拡注力。

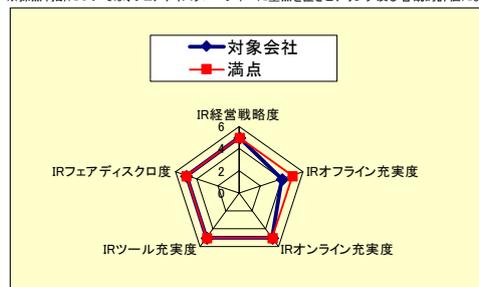
IR活動評価	aji	参考データ	点数	(株)ダイキアクシス
1、IR活動実施状況(10点)				
実施している		89.3%	10	10
2、IRの組織(10点)				
専任部署			10	8
総務部	24.0%		4	
企画部	23.0%		8	
広報部	17.0%		3	
財務部			5	
経理部			3	
社長室			6	
その他			2	
3、経営トップの姿勢(50点)				
経営トップによるIR活動をしているか	83.6%		50	50
実施している			10	10
その形態は				
トップが投資家向け説明会に参加	81.8%		10	10
トップがアナリストの個別取材を受ける	67.6%		30	30
4、IRコミュニケーション(80点)				
決算説明会	77.7%		10	10
個別面談	32.6%		10	10
海外説明会	15.9%		10	0
誰に対して実施するのか				
アナリスト・機関投資家	37.7%		10	10
個人投資家	13.4%		10	10
開示姿勢はフェアに行われているか	重点項目		20	20
取材を受けるだけでなく投資家を訪問	50.0%		10	5
5、IRツール(20点)				
株主通信	89.6%		10	10
英文資料(アニュアルレポート等)	42.8%		20	20
6、IRサイト(100点)				
IRと明示されたサイトをもっているか	97.5%		100	97
トップメッセージ	79.4%		10	10
有価証券報告書	45.9%		10	10
決算短信	42.0%		10	10
月次報告・中計・説明資料等	41.5%		10	10
説明会情報	36.2%		10	7
動画	28.5%		10	10
メールマガジン	23.8%		10	10
FAQ(よくある質問への回答)	19.5%		10	10
英文版IRサイト	14.6%		10	10
19.4%			10	10
7、IR効果測定(10点)				
している	84.3%		10	10
8、IR年間費用(10点)				
500万円以上～	24.0%		10	10

合計

300

280

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。



	KCR平均	203.7	★の見方
総合評価	93.3%	66.4%	非常に良い270～★★★★★
IR経営戦略度	96.0%	63.9%	良い230～★★★★★
IRオンライン充実度	83.3%	66.9%	普通180～★★★★
IRツール充実度	97.0%	67.8%	やや劣る130～★★★
IRフェアディスクロ度	100.0%	45.5%	非常に劣る80～★
IRフェアディスクロ度	100.0%	64.7%	問題あり0～-

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされまようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%~-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更 (Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止 (Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち (中立) を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバー銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方 ※レーティング有効期間: 12ヶ月

レーティング	総合評価指数		
+1 Strong Buy	80%~100%~	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%~80%	1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%~60%	1年以内に+10%~-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%~40%	1年以内に-10%~のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	~0%~20%	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価-現在の株価)/現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー (DCF) 法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のものです。このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローカバーに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。

さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係 (TEL: 06-6965-6100) までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。

表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社 (近畿財務局長 (金商) 第66号) (社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252) は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しております。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有していません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。